

名古屋大学医学部医学科 学生の皆様へ
新型コロナウイルス感染拡大に伴う医学科生の行動指針 Ver1.0

2020年3月30日
学部教育委員会 NUCT-WG

昨今の新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、2020年4月以降に実施される本学の授業では、原則としてNUCTにアップロードされた授業資料を用いた自学自習の形になります。日常生活において、また、オフィスアワー（教員に質問できる時間）や実習などで来学する際には、以下に留意するようにしてください。

1. 体調管理について

- ・1日1回、体温を測定して下さい（自宅に体温計がない場合は無理に購入する必要はありません）
- ・こまめに手洗いをするよう心がけて下さい
- ・37.5度以上の発熱が4日以上続く場合や、強いだるさ（倦怠感）や息苦しさ（呼吸困難）がある場合には保健管理室に連絡して下さい

参考 http://www.nagoya-u.ac.jp/info/upload_images/20200307_00.pdf

- ・保健管理室の連絡先は以下です

電話番号：052-789-3970

メールアドレス：hokekan@htc.nagoya-u.ac.jp（夜間や週末も随時対応）

2. 外出について

- ・不要不急の外出は控えてください
- ・外出する場合は、密閉・密集・密接を避けて下さい
- ・外出する／した場合には必ず自身の行動記録をつけて下さい
- ・厚生労働省のポスターを自宅の目立つところに貼っておきましょう。

[\(厚生労働省ポスターへのリンク\)](#)

3. 海外渡航について

- ・現在、外務省によって全世界を対象に、不要不急の渡航を控えるよう通知がなされており、また中国・韓国・米国・欧州各国など、渡航中止の勧告が出ている国もあります。
- ・春季休暇などで海外に渡航していた場合、帰国してから 14 日間は来学しないようにしてください

4. NUCT を用いたオンライン学習について

- ・自宅でのインターネット接続環境に問題がない場合は、オンライン学習についてはできれば自宅で行ってください。これは不要不急の外出を避けるため、および学内で一箇所にみなさんが密集することを避けるためです。
- ・自宅でのインターネット接続環境に問題がある場合は、医学部別館のサテライトラボおよび医学部図書館を利用してください。
- ・来学してサテライトラボや医学部図書館、ゼミ室などを利用する場合、一箇所に集まりすぎないように注意してください。いずれにおいても、一定以上の人数が利用することになった場合、入場制限をかけることがあります。

5. オフィスアワーや実習などで来学する場合

- ・体温計がある場合は、当日朝に体温を測定し、37.5 度以上であれば来学しないでください。また発熱や呼吸器症状がある場合にも来学しないようにして下さい（症状が続く場合に対応は上記 1 のとおり）
- ・入室時に、QR コードで測定した体温を申告してください。自宅に体温計がないなどの理由で検温ができていない場合には、入室時に大学が準備した非接触式の体温計で検温することを計画中です。
- ・大学内においても、密閉・密集・密接を避けるようにして下さい
- ・マスクの着用を推奨します（大学からマスクは支給できません）
- ・こまめに手洗いをするよう心がけて下さい

6. オフィスアワーや実習などの出席について

・オフィスアワーにおいても出席の確認を行います。これはみなさんの中から感染者が出た場合に、濃厚接触者を特定し、感染経路を追跡するためです。履修認定や成績評価には影響しません。

・実習においても、通常通り出席の確認を行います。またこれまで通り履修認定の要件である「原則的に全実習日程の出席」ルールはそのまま運用します。

・ただし、上記の通り、発熱などの症状がある場合には、来学しないようにしてください。その場合、欠席願は後日に提出、診断書の添付は不要とします。

7. 部活動やサークル活動について

・名古屋大学全学において、全ての部活動およびサークル活動を中止するように通知が出ていますので、解除されるまでは、全ての部活動およびサークル活動を行わないようにして下さい。

8. その他

・全学メールや NUCT サイト(<https://ct.nagoya-u.ac.jp/>)、医学科 Web サイトの医学科生へのお知らせ欄 https://www.med.nagoya-u.ac.jp/medical_J/school/notice/) をこまめに確認し、最新情報を把握してください。

9. 最後に

・今般の新型コロナウイルスの流行（パンデミック）によって、学生の皆さんも大きな影響を受けることとなりますが、将来の医療を担う医学生であることを自覚し、爆発的な感染拡大（オーバーシュート）を防ぐためにも、一人一人が意識して行動するようにしてください。特にこの新型コロナウイルス感染症は、若年者では自覚症状が乏しいことが多いため、無意識のうちに感染を拡大させてしまう可能性があることに留意してください。皆さんの良識ある行動に期待しています。